

議会報告会報告書

平成26年7月16日

山陽小野田市議会
議長 尾山 信義 様

C班
代表 松尾 数則

平成26年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成26年 7月 16 日 (水) 19:00~20:30

2 開催場所

本山公民館

3 参加人数 (市民)

5 人

4 担当班議員名

(松尾数則) (福田勝政) (小野 泰) (伊藤 實)

(矢田松夫) (吉永美子) (中島好人)

5 報告会次第

(1) 市議会議長挨拶 (尾山信義)

(2) 3月議会の報告

① 総務文教常任委員会 (福田勝政) [司会] (吉永美子)

② 民生福祉常任委員会 (矢田松夫) [受付] (中島好人)

③ 産業建設常任委員会 (松尾数則) [記録] (小野 泰)

④ 一般会計予算決算常任委員会 (伊藤 實)

(3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

◆総務文教委員会

問：13年を経過した軽自動車税はどのくらいになるのか

回答：増税分に20%上乗せとなる。

問：オートレース事業について契約が3年とあるが、丸3年なのか

回答：1年毎の見直し更新となる。

問：市議会において、オートレース事業（売り上げ増について）をどのように考えているのか

回答：日本写真判定（株）をバックアップ（アピールを含め）していきたい。

問：選手の所属は市の職員か否か

回答：職員ではない。

問：選手になりたい方に対して、選考において地元優先枠を考えたかどうか

回答：難しい。

◆民生福祉委員会

問：請願についての対応は

回答：請願を採択し国に対して意見書を提出した。

問：県東部において、ダニによる死亡者が出ているが、当市の状況はどうか

回答：ダニの状況は承知していないので後日調査し報告する。

問：国保の滞納状況について説明を求める。

回答：資料を確認し後程、説明する。

◆産業建設常任委員会

問：デマンド交通の実証運行とはどういうことを言うのか

回答：試験的に行う運行のことである。

問：厚狭北部エリアだけなのか

回答：とりあえず厚狭北部から始めて行くことになる。

問：対象者は何人を予定しているのか

回答：把握していないが、どなたでも手を挙げれば利用出来る。

問：新配水池を築造する、西見峠とはどの辺りか

回答：厚狭と楠の境にあたる。

問：山陽地区新配水池の業者は決まっているか

回答：決まっている。

問：市内業者より原材料等を発注するようになっているか

回答：そのように進めていきたい。

◆一般会計予算決算常任委員会

問：市セフティーネットワーク補助金において、発電機と照明器具を22台申請したが値上がりで、19台分しか入らなくなった。今後どうなるのかわから

ないので確認してほしい。

回答：情報をいただきありがたい、議会として22台分に向け取り組む。

◆全般

問：議会改革がどのように進んでいるのか

回答：全国では10位以内、県下1位を目指し議会基本条例を基本に市民参加を進めている。更に開かれた議会に向け委員会の放映など取り組んでいる。

問：代表質問の効果はあったのか

回答：会派の代表者が行っているが、評価はまだ出来ない。

問：一般質問をもっと突っ込んだものにしていただきたい。

回答：おっしゃるとおりである。もっともっと突っ込み、厳しく詰めていきたい。

問：本日の参加者が少ないが良い方法はないのか

回答：課題であり関心をもっていただけるよう努めたい。

問：集中豪雨対応に排水機場が設置してあるが、運転管理はどのようになっているか

回答：土木管理課で業者委託をしている。タイムリーな運転管理を強く市に申し入れてく。